

## 串間市中学校再編基本計画及び実施計画素案等説明会における質問・意見概要

期 日	平成 26 年 1 月 24 日（金）	時 間	19：00 から 20：25 まで
場 所	大平小学校 ランチルーム		
出席者	保護者 10 名、教職員 4 名、計 14 名		
事 務 局	教育委員（教育長を含む。）5 名 学校政策課長、生涯学習課長、学校政策課長補佐、学校政策課指導主事、施設係長、教育総務係長		
No.	質 問	教育委員会説明・回答	
1	通学バスの待機所は地区でも設けてもらえるのか。	乗降場所については、地区の保護者と協議しながら、子どもたちが安全に乗降できる場所を決めていきたい。	
2	中高一貫校になった場合、受験する子どもとそうでない子どもといると思うが、その対応は。	学校では将来を見据えて勉強するので、生徒を盛り上げながら対応していく。	
3	バスが止まるところに自転車の置き場所はあるのか。	子どもたちが安全な登下校ができる体制をとっていきたい。できる限りその地区の安全な場所で乗降させるということを基本に考えている。	
4	2 年生で再編される中学校に行くことになった場合、途中で制服を買い換えられないといけないのか、それとも大東中に通っているときから新しい制服なのか。	制服については、現行の制服で対応する方法と、もしくは今の学校で新しい制服を作って通学する方法もある。保護者の負担がかからないように準備委員会で十分協議しながら進めていきたい。2 重に制服を買わないような形でいきたい。	
5	部活動については生徒の選択肢が増えることもあるが、生徒が増えると部活動が現状より増えることは想定されるか。	学校再編の基本方針にもあるように、部活動については生徒が多様な種目（文化・スポーツ）の選択ができるようにすることを考えている。最低でも、現行ある市内の部活動、新たに意見があれば文化に応じた部活動も増やしていきたい。	
6	部活動は基本的に全員参加なのか。	出来る限り全員参加できるような学校になればいいが、部活動をしない生徒もいる。子どもたちに部活動できるような環境を作りたいと考えているので、できる限り部活動をしていただければと考える。	
7	運動部などの部活動を増やすとなる	再編後の生徒数は、数年前の福島中学校の	

	と、現行のグラウンドで大丈夫なのか。	生徒数と変わらないので、面積としては足りる。野球とサッカー競技が重なるが、曜日、練習内容を工夫して調整している。剣道部や柔道部はほかの施設を使用している実態はある。
8	人数が増えると子どもたちの心理面に配慮することはあるのか。	子どもたちの不安や保護者の心配がないように指導していくが、スクールカウンセラー、スクールアシスタント、スクールソーシャルワーカー、福祉事務所との連携を図っていく。
9	アンケートの対象者が大人ばかりなので、子どもの意見も入れた方がいい。	中学生の意見や職員の意見を取り入れてより良い学校を作っていきたい。また、保護者の意見を聞く機会も設けたい。